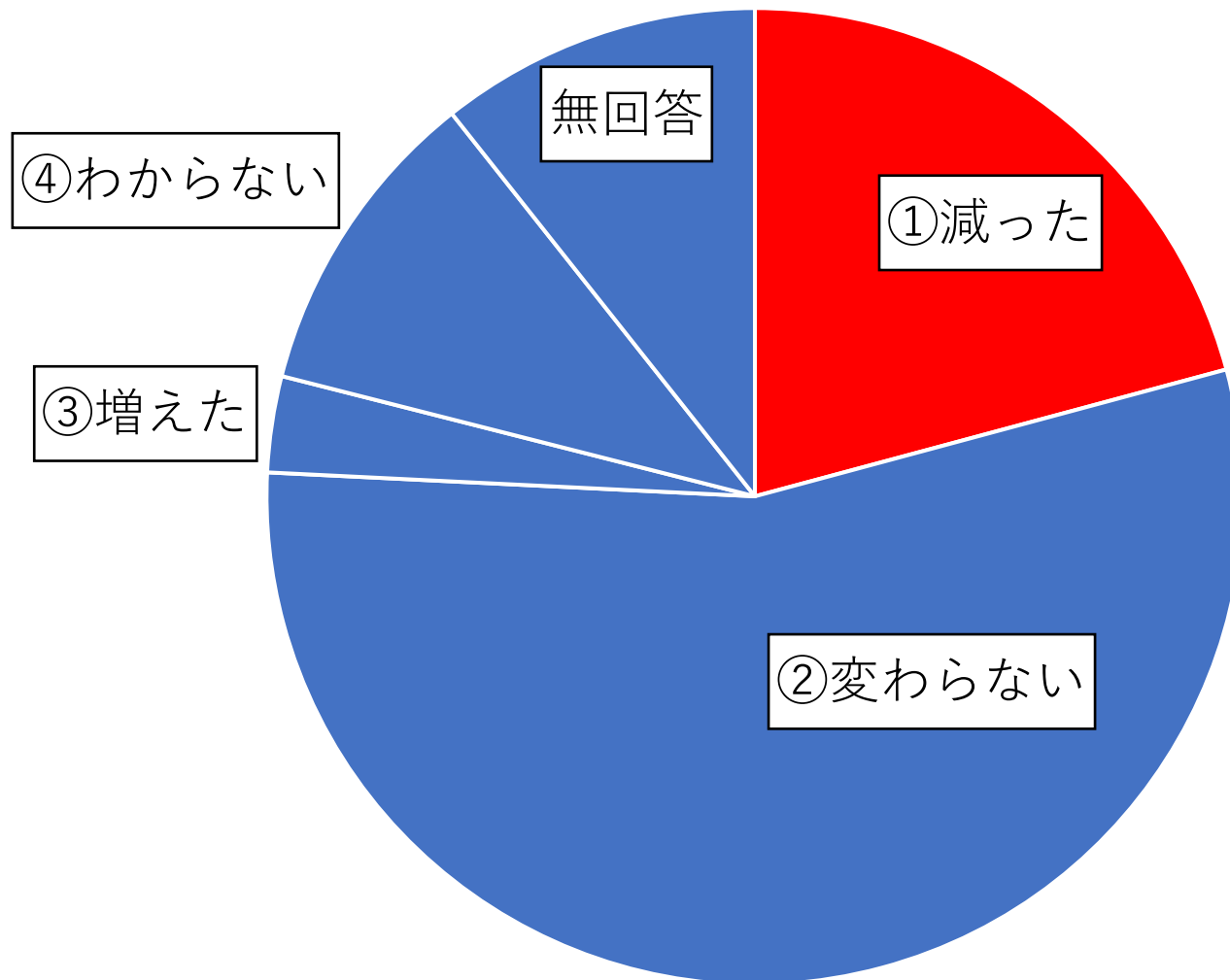
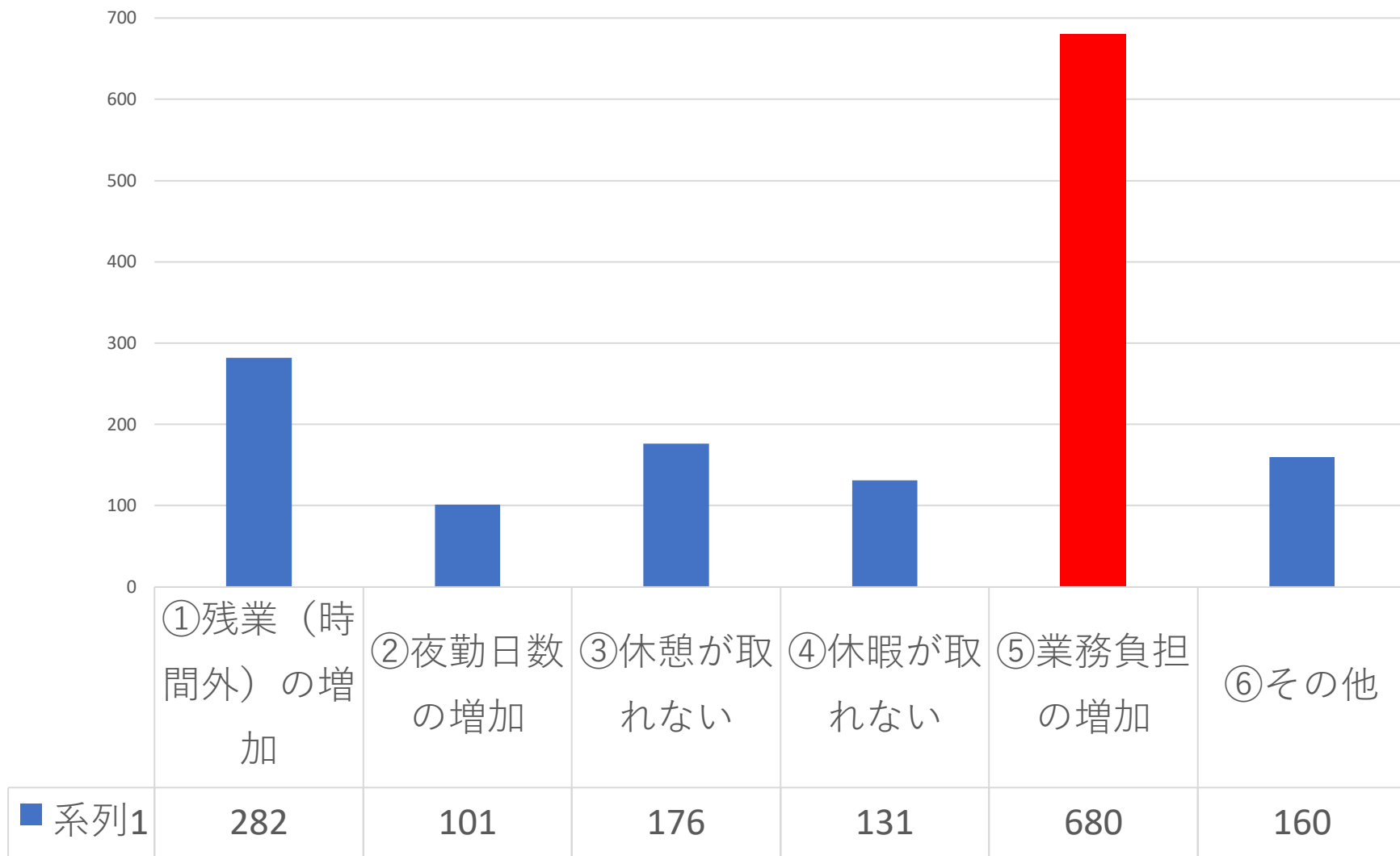


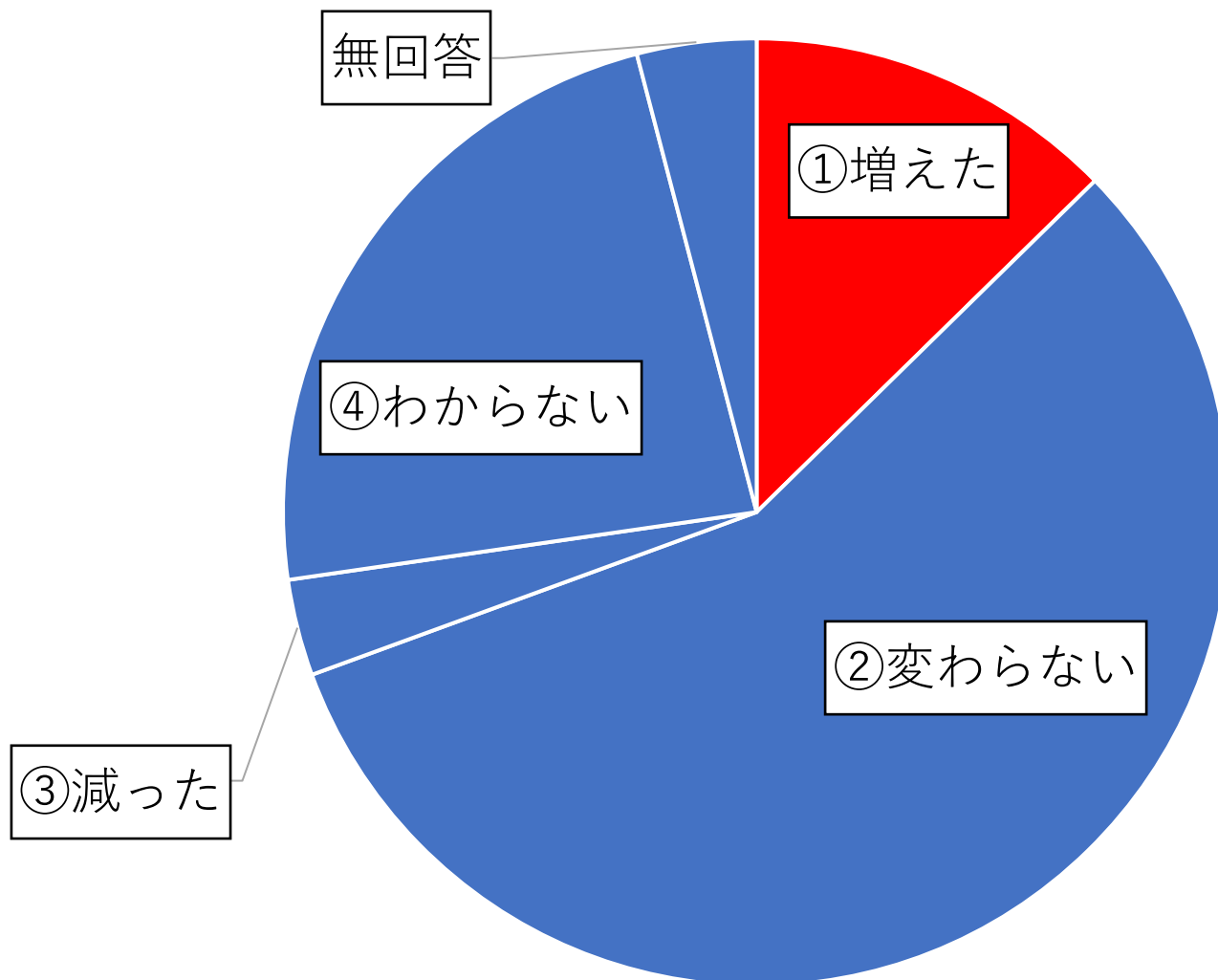
1 新型コロナ感染前と比較し、2割の職場で人員体制は減少、増えたのはたったの3.2%



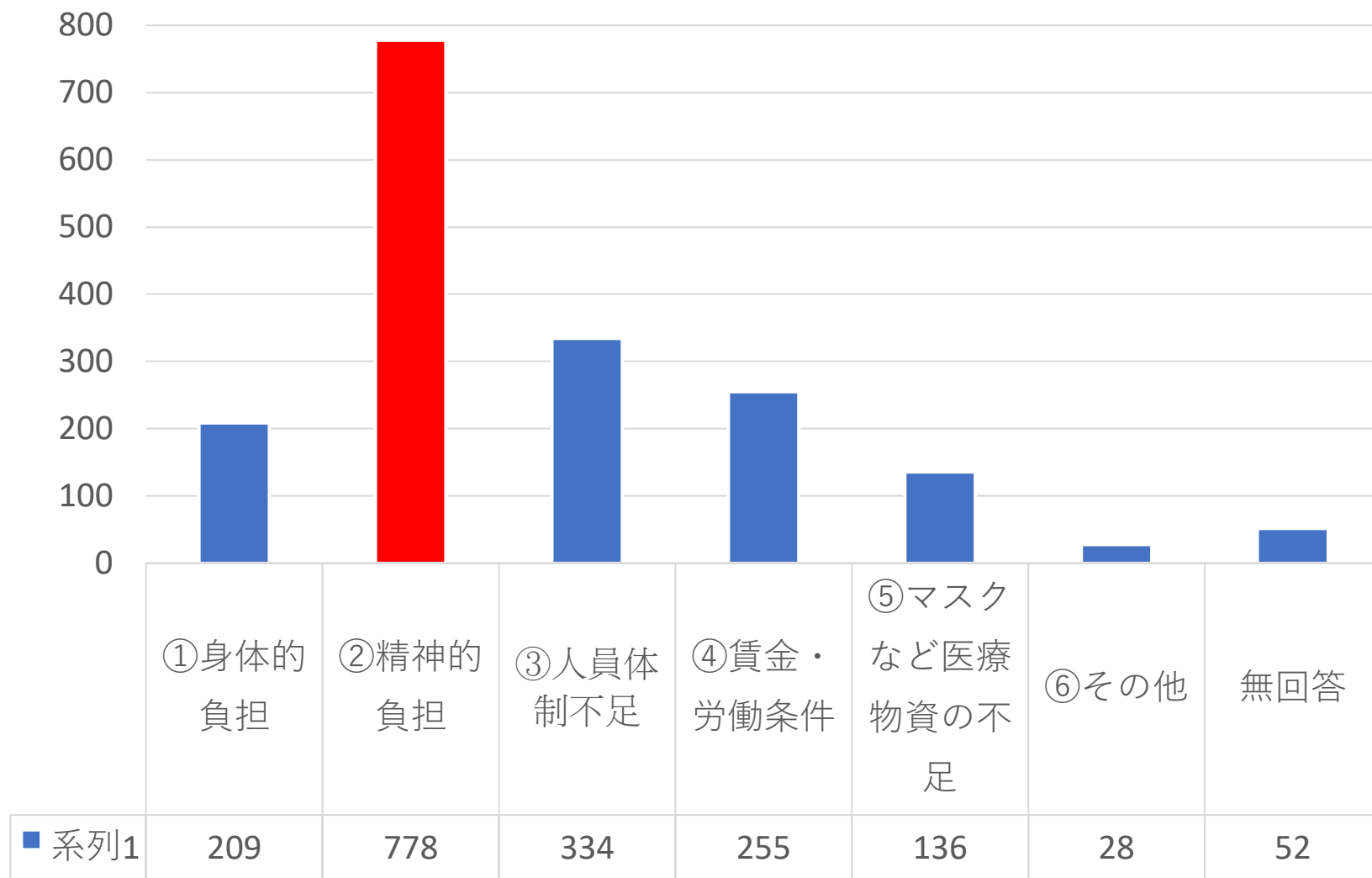
2 増えない人員体制で「業務負担」は増加



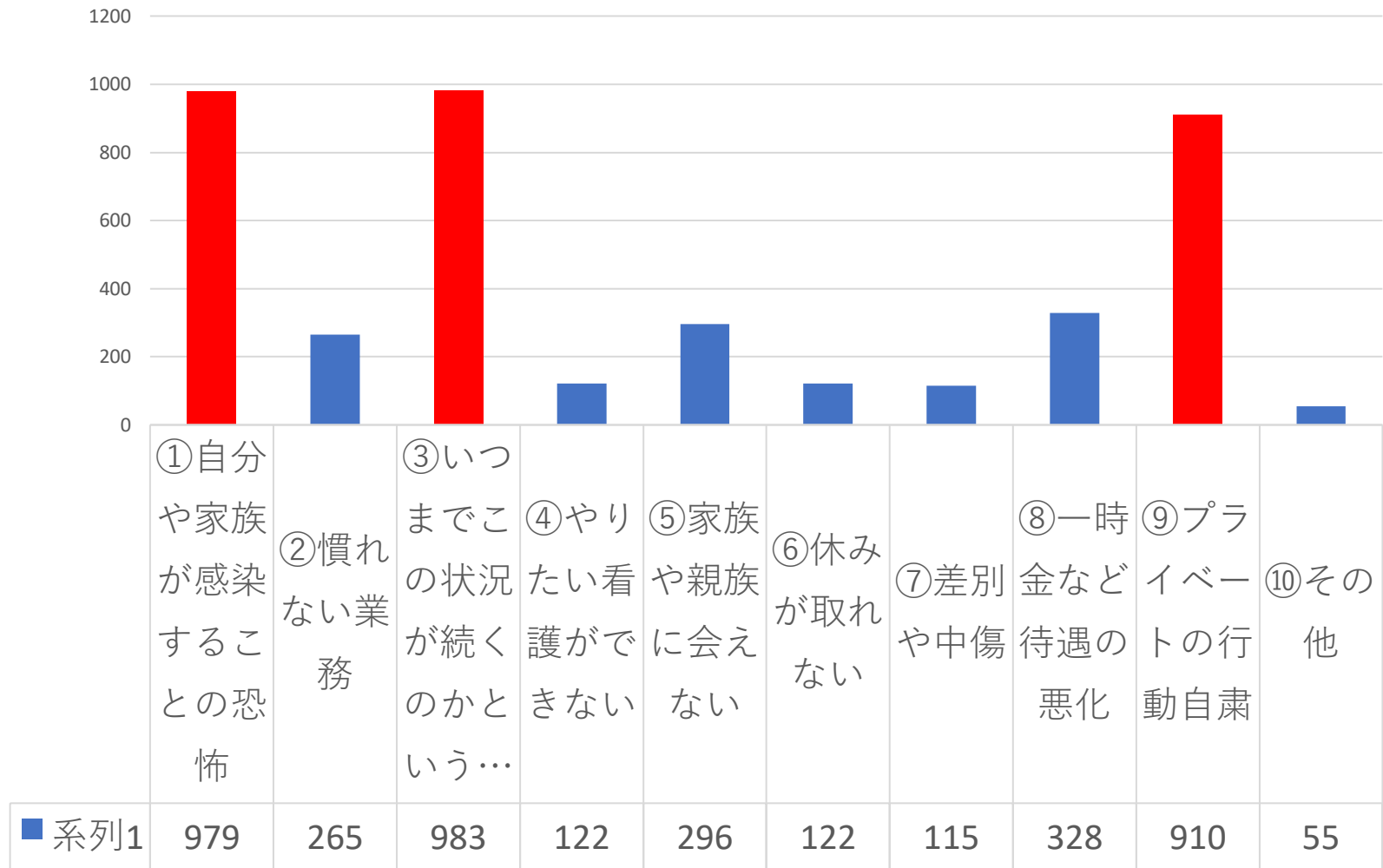
3 8人に1人以上は「退職が増えた」と



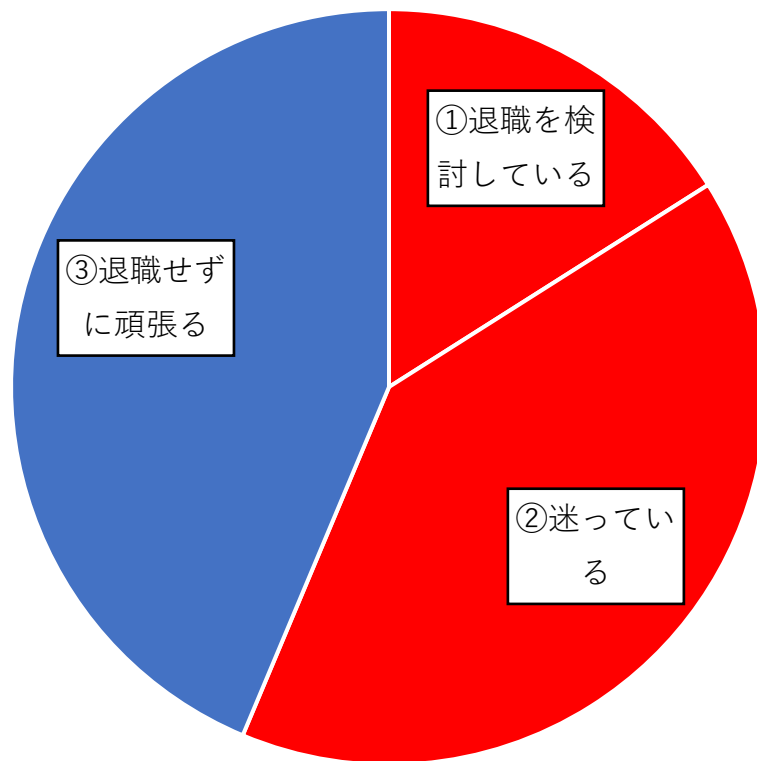
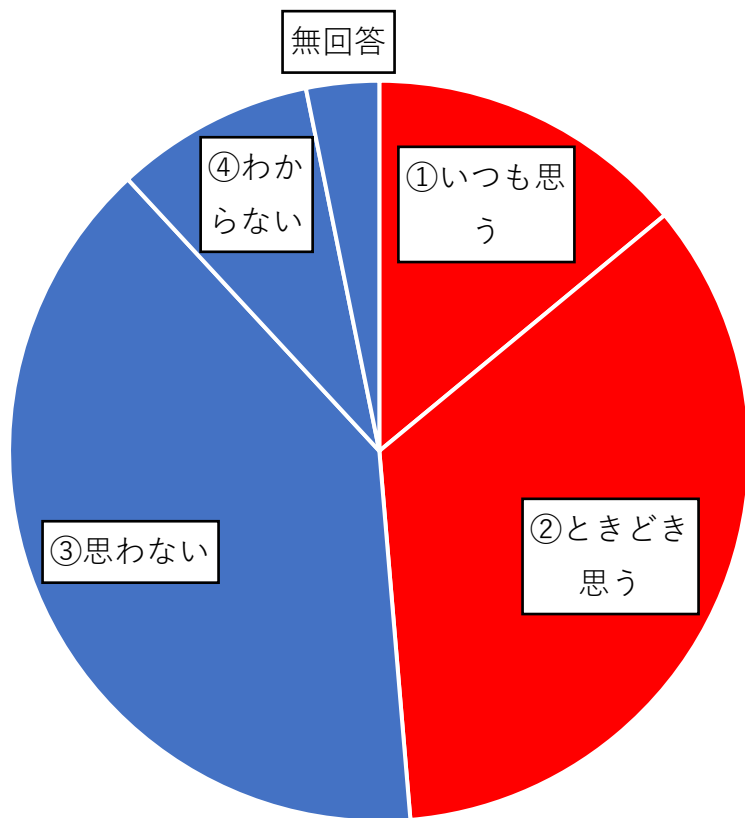
4 「精神的負担」がコロナ禍で働いていて最もつらいこと



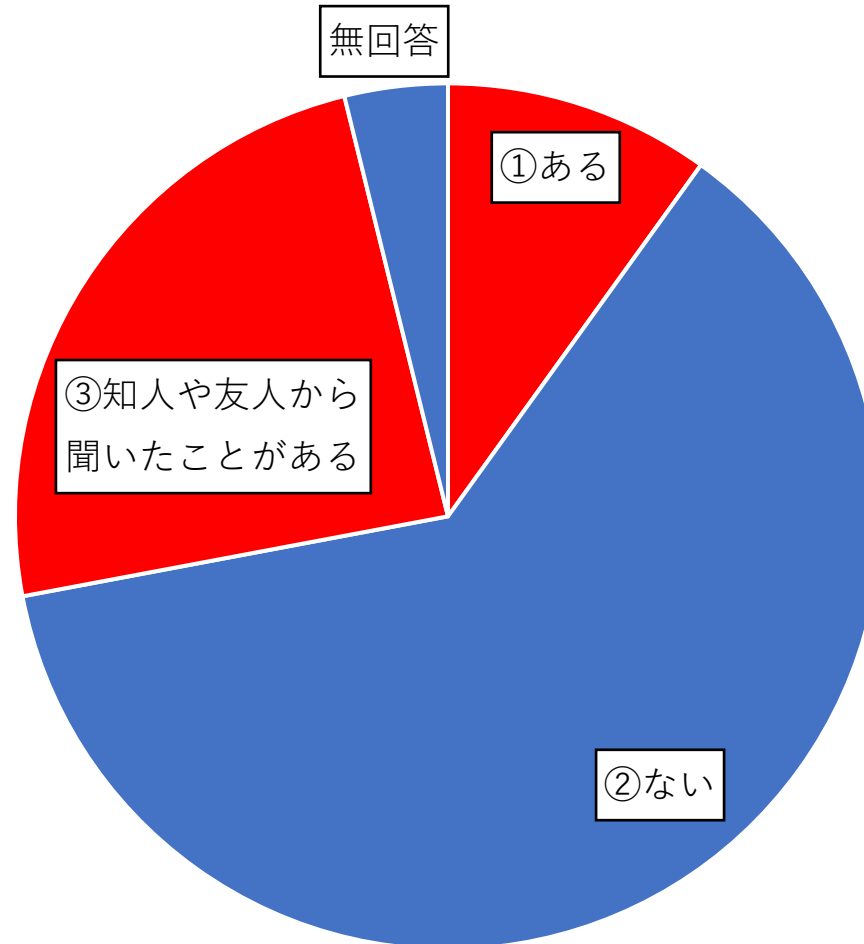
5 ゴールのない不安、感染への恐怖、行動自粛などが「精神的負担」



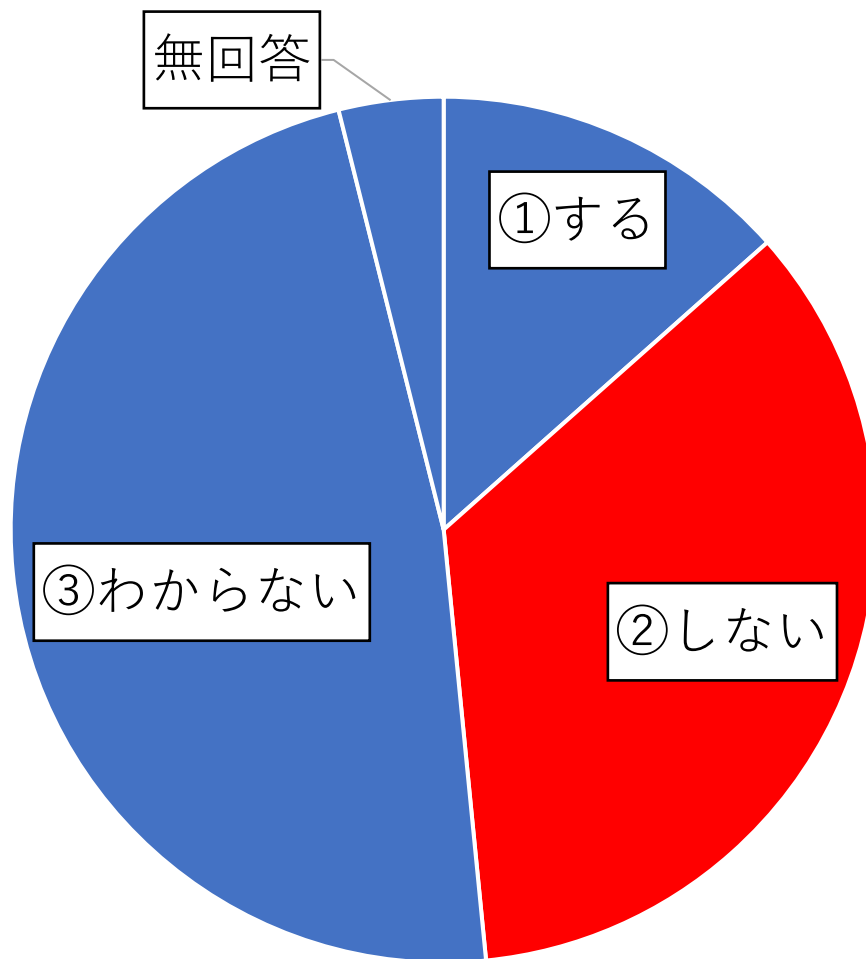
6 約半数、仕事を辞めたい中で業務に就いている
7 退職を検討している人、迷っている人が約半数以上
上



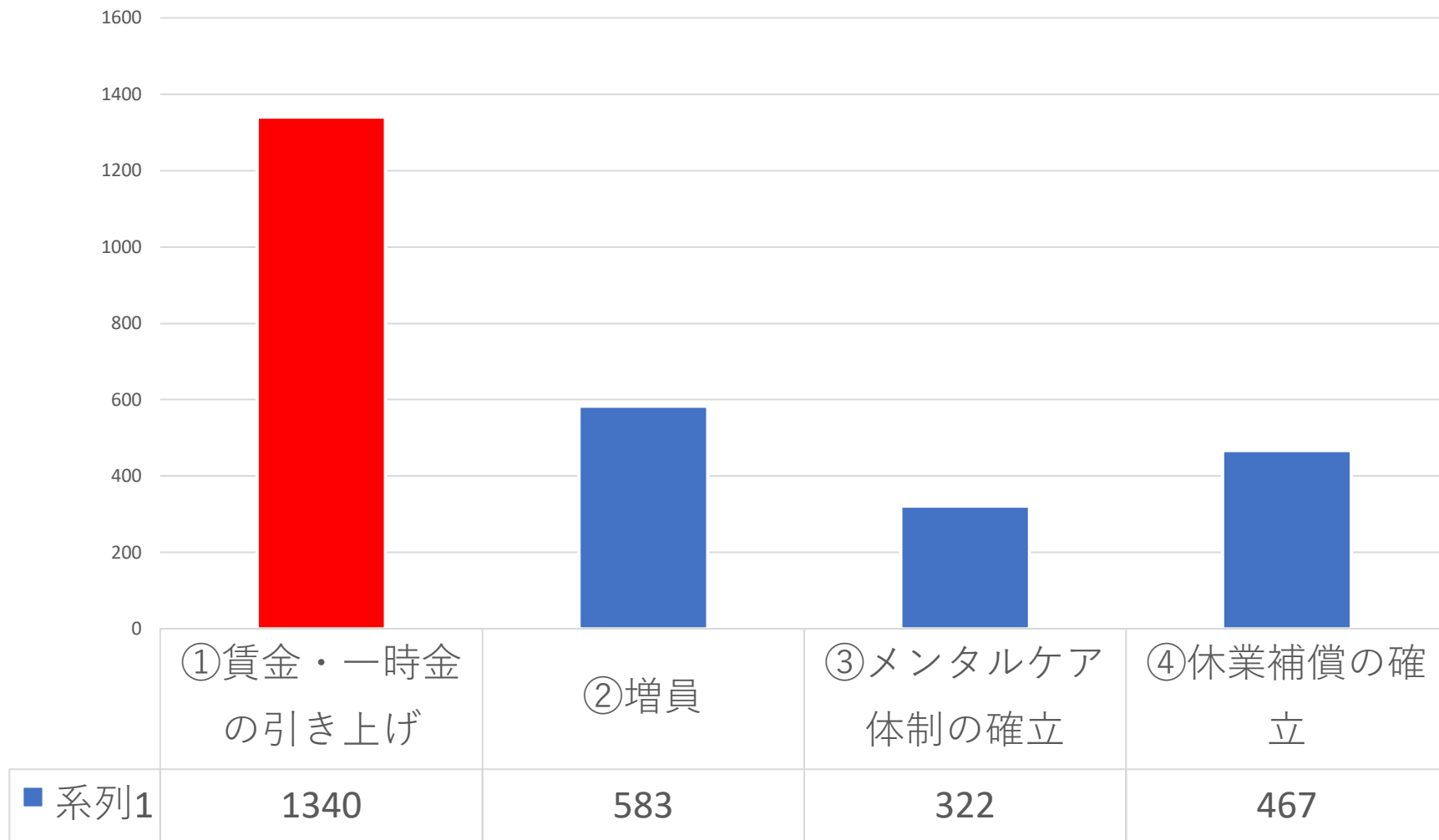
8 コロナによる差別や偏見が「ある」 「聞いたことある」で1/3以上



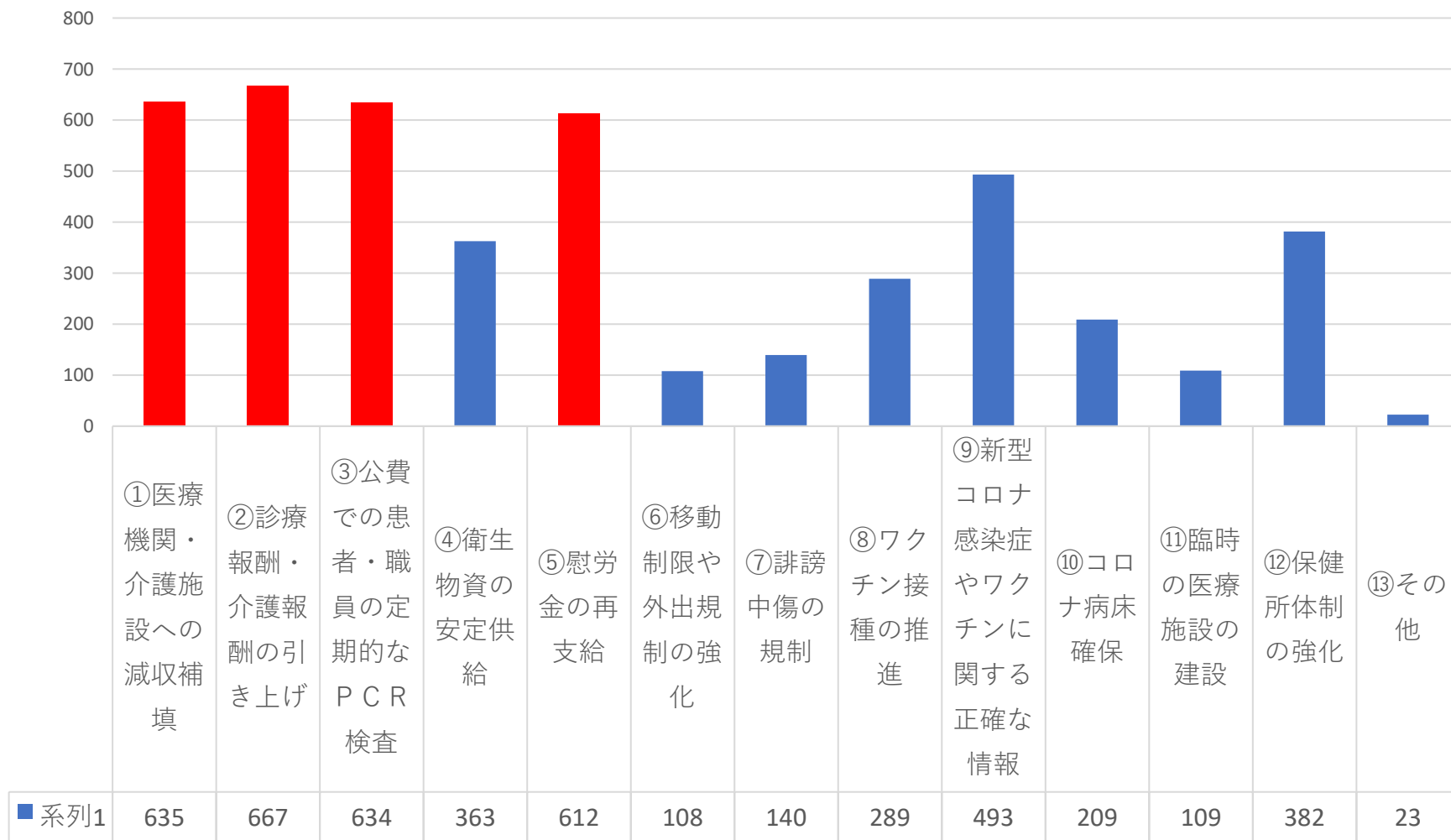
9 政府のコロナ対策については、 35.0%が支持しない。



10 国や自治体に求めることは、「賃金・一時金の引き上げ」



医療・介護政策



看護師は2倍必要

平成30年就業看護職員数 35,288人

